ハピカム ミライデザイン会議

別府市

協働交流

Collaboration

さまざまな文化を受け入れ、温泉に漬かり、水に流す。温泉文化が根付く別府には心地よい人と人の関係がある。先の見えない時代だからこそ、共に動き、心を通わせることでより確かな未来をつかみたい―。商店街の活性化、アート、留学生支援など、それぞれの分野で協働を模索する若手リーダーが語り合った。

竹瓦温泉

受け入れ 癒やし 湯（みず）に流す

よそにはない交流の形

江藤　協働交流の分科会を始めます。商店街、路地裏、温泉、アート、留学生と、別府には他にない交流の形があります。ここでの話が未来につながったらいいなと思います。

若手リーダー
多文化交流サークル「べぷはちBeppu Rainbow Society」代表
神智子 さん

神　初めまして。多文化交流サークル「べぷはち」を2012年に設立し、代表をしています。

勝　別府現代芸術フェスティバルをきっかけに6年前に別府に来ました。芸術家が集まる清島アパートという所に住んで鉛筆画を描いています。

坂井　別府やよい商店街で生まれ育ちました。今商店街の専務理事をしています。文房具店の3代目。スポンジテニスという新しいスポーツをしていまして、昨年11月にスポンジテニス教室をたぶん日本で初めて立ち上げました。

森　別府市文化国際課にいます。今の課は2年目です。文化と国際という分野に分かれていますが、国際の方で交流事業などを担当しています。

山崎　ＪＴＢ九州コミュニケーション事業部にいます。きょうは福岡から来ました。ＪＴＢといえば旅行会社というイメージが強いと思うのですが、今の部では地域づくりや地域活性化事業を行い、私はスポーツを中心にした地域活性化事業を主にしています。別府でも２年前からシーサイドリレーマラソンを開催しています。別府のブランドをどう生かし、未来につなげていくかについて、ワイワイがやがや話したいです。

天狗の絵のうちわ8年

江藤　早速本題に入りましょう。市民のつながりが強い別府でも、商店街は苦労していると聞いていますが、坂井さんどうでしょう。

坂井　今は物販より飲食の店が増えていて、昼より夜に人がいるんじゃないかな。全国的に商店街で物販が難しくなっていますし、お店はあるんだけれど主な仕事は外商という方が多いですね。何とかお客さんが来てくれないか考えています。

山崎　地元の方も減っているんですか？

坂井　前は商店街に住む人も多く、市民も駅前に買い物に来ていました。売れていた時代から努力が足りなかったのは反省すべき点です。空き店舗が増えているので、大家さんが若い人に格安で貸してくれたらいいなと思います。勝さんもうちの商店街で個展を開いてくれたんですよ。

勝　はい。坂井さんが間に入って安く貸してもらったんです。

江藤　商店街とアートとの交流というのは、一つの可能性だと思います。

坂井　去年はやよい天狗（てんぐ）みこしに物語を作ろうということで、画家の方2人に絵を描いてもらいました。ポスターだと捨てられちゃうので、カレンダーにして。うちわも8年続いています。継続して、天狗のイメージを広めていきたいです。

神　商店街もそうですが、地道な努力がだんだん整ってきている感じがします。

坂井　どんどんアーティストに来てもらって、商店街をいじってほしいと思っているんです。

勝　白い紙の上では自由なので、絵には何でも込められる。僕は別府が持つ潜在力を絵に込めたいと思っています。商店街で発表の場ができたというのはステップアップです。

若手リーダー
別府やよい商店街振興組合専務理事
坂井慎一 さん

坂井　お互いさまですよ。やよい天狗というのは、昔天狗の石像があって、「天狗の商店街」と呼ばれていたそうなんです。昭和47年にできた天狗みこしを、私は15歳の時にかつがせてもらいましたが、そこで近所のおじさんたちに初めて大人として認められました。30年たったら、祭りの頭になっていました。

森　成人式みたいですね。

坂井　そうそう。５年前に愛称を「やよい天狗通り」にし、みこしを祭る「天狗の館」もあって知名度が上がりました。ここに来られたのも天狗のおかげです。

日常の豊かさを探せる

江藤　商店街は厳しい中でもいろいろやろうとしている。その中で勝さんの清島アパートも近くにありますが、勝さんの活動を教えてください。

勝　生まれは大阪で、大学で東京に行き、海外でも発表していたんですが、東京で絵を描いて展示する生活が窮屈で。美術ってもっと豊かなものなのではともんもんとしていたころ、別府でBEPPU PROJECTが始まると聞いて飛び付きました。来てみたら、「なんだここにあるじゃないか」と思って。清島アパートは突然近所の人が入ってくるんですよ。うっとうしく思う人もいるかもしれないけれど、日常の豊かさをここでなら探せる。風呂に入っていて、旅行者が入ってきたら「そっち熱いからこっち入りよ」とか。そこに集約されている気がします。

若手リーダー
鉛筆画家
勝正光 さん

神　そういうの、染み付いていますよね。

勝　意識せずにやっちゃえるところがすごい。自分も精神的につらい状況で転がりこんできて、湯治客みたいに癒やされ、美術家として発信したいと思うようになりました。まずは街に浸透しなくてはと、きょうも朝から町内活動をしてきました。

江藤　地域に溶け込んだ中で芸術活動をされているんですね。

勝　それは一番大事にしているところです。

よそ者とかおらん感じ

江藤　留学経験もある森さんはどうでしょう。

森　僕は竹田と大分で育ち、大学で県外に出てから留学したんですが、どこにいても「よそ者」な感じがしていたんです。でも、別府に来たときに違うなと。よそ者を受け入れる雰囲気が街の中にありました。今の仕事で、留学生と地域住民とのつながりを増やしたいと思っています。留学生も防災などで困っている面がありますし、国際化を子どもの授業に取り入れることもしたいです。

江藤　民間でサークルをされている神さんは。

神　温泉という自然から受ける恩恵は誰でもが共有できるもの。異なるものを受け入れて、癒やして、水に流す文化が別府にはあるから外国の人も気持ちよく過ごしてもらえるのかな。別府には案内板とかないけど、必ず誰かが声を掛けるからいらないんです。よそ者とかおらん、という感じです。

スケッチ大会開催決定

江藤　いろんなお話が出てきました。山崎さん、どうでしょう。

山崎　商店街って、並び自体が一つのデザイン。シャッターが閉まると全体がどうしても暗くなるので全体最適をうまく考えていかなくてはいけないですね。アートと商店街ですが、勝さんが地元の人に絵を教えるのはどうでしょう。商店街で留学生や地元の人がアートで融合することで、新しい広がりがありそうです。

アドバイザー
JTB九州コミュニケーション事業部
地域共創戦略室長
山崎円 さん

勝　そういう思いはあります。今借りている場所は裏側につながっているので「風穴」と呼んでいるんですが、商店街から裏に抜ける動線をつくりたいなと。交流を生むためには、反応のきっかけになるような作品があるといいと思うので、やよい天狗の絵はいつか描きたいです。

坂井　今度、スケッチ大会やりましょうよ。

山崎　いきなり広がらなくても、まず地元の人が来るようなものがいいですね。

坂井　スケッチ大会、決まりです。

全員　おぉー（拍手）。

神　別府には80カ国から3千人くらいの留学生がいるんですよ。

森　観光課にいた時、大型客船が入港したんです。せっかくだからと商店街に連れていったら、すごく喜んでくれました。売っているものは変わらないけれど、日本の人と話しながら買い物できてよかったと。

勝　今は進んでしないと交流できないですからね。別府って「いきなりディープ」なんです。そこに飛び込んで、うまくいける人はいいんですが、拒否反応があると厳しい。知らないうちに巻き込まれるような仕組みがあれば、別府の良さを気付いてもらえるのでは。

江藤　ディープさを受け入れると大好きになるわけですね。

森　留学生でも卒業して中古車関連の貿易業を別府でしている人もいます。一度県外に出たんですが、別府は疎外感がない、自然と溶け込んでいけると話しています。

若手リーダー
別府市文化国際課文化国際係主任
森修二郎 さん

山崎　それは間違いなく別府の強みですね。人口が減っていく中で、別府には外国の人を受け入れる土壌があります。

神　別府のボランティアの皆さんはどうやったら留学生が別府で幸せに暮らせるか、草の根レベルの努力を継続しているのがすごいと思います。

留学生の心が変化する

江藤　ＡＰＵの開学から10年、交流の形は変わってきていますか。

神　最初は「せっかく留学したのに田舎だな」という部分はあると思うんですが、だんだん好きになってくれます。卒業後も別府にいたいけれど、大企業がないのもあって別府にいる人の多くは起業しています。卒業後の居場所を作ってあげるといいんですよね。

江藤　市としてはどうでしょう。

森　インキュベーション施設的な支援があるといいんですが。外国人だと起業にマイナスな面もあるので、それを取り除くような起業支援が必要ではないかと。長い目で見たら、外国人が別府で働いていると日本人も働きやすくなると思います。

江藤　留学生の文化圏は幅広いですよね。受け入れられる素地があるということです。別府は理解してくれるから受け入れられるのかなと思います。

山崎　市民が異文化を理解しているんでしょうね。だからこそ留学生も別府を好きになる。留学生の心の変化があるんですね。変化のプロセスは、おそらく人なのでしょう。

神　人だと思います。

坂井　別府の人はよそから来た人に気を使いますよね。温泉の入り方とか外国の人に教えますもん。

山崎　日本語で？

坂井　もちろん日本語。言わないと気が済まないんですよね。

神　通じるんですよ。

坂井　そういうのが当たり前なので。「どこ行くの？」とかね。祭りも留学生に手伝ってもらっていますが、和服を着るだけで喜んでくれるんですよ。

森　外国の人って地域に入ろうとしていますもんね。温泉に入れない文化圏は公衆浴場に入れない。その分、他の支援で入りやすいようにしたいです。

入学式の後に「入浴式」

江藤　いろいろ出てきましたね。皆さんのやりたいことを教えてください。

神　やりたいことは、大運動会です。

坂井　スポーツも大事ですよね。みんなで運動して、風呂に入ると仲間になれそうです。

神　運動会って日本独自の文化ですもん。駅前通と商店街をつなげて運動会もいいですね。街なかの温泉もたくさんあるから。

勝　体を動かした後の温泉はいいですよね。

江藤　勝さんのやりたいことは？

勝　いろんなものが混ざり合うことを体験できる機会をつくっていきたいです。僕はアートが世の中で定義のないただ一つのものだと思っているので、別府が持つ想像力とかを込めた作品を発表し、別府の魅力に気付く窓口になれればいいなと思っています。そのためには別府にどっぷり漬かりたい。運動会ももちろん参加します。

坂井　アートはもちろん留学生の人にも商店街に参加してもらいたい。みんな仲良くできれば。

森　別府＝国際化と結び付くようにしたいです。ウィン-ウィンの関係をつくり、日本人観光客も外国人も増えてくるといいなと思います。

江藤　山崎さん、ヒントを。

山崎　別府には受け入れる土壌があり、確固たる資源である温泉、起爆剤となるアート、留学生という資源があります。それらを用いて何かをする際のキーワードは「参加」です。運動会は一つのアウトプットとして有効だと思います。また、もう一つのターゲットは子どもかな。小さい頃にアートや異文化に触れると感性が育ちますし、未来づくりにもつながります。ちなみに、入学式に合わせてする地元のイベントってありますか？

神　特にはないんですが、入学式や卒業式には行きますね。

山崎　入学式後に「入浴式」とかはどうでしょう。

神　いいですね。

江藤　ミライキーワードを挙げていきたいと思いますがどうでしょう。交流にふさわしい未来の言葉。

森　温泉、アート、留学生…ほんと、「混浴温泉世界」ってすごいことといいますね。

神　心地よく入り混じるというか。誰かが無理をするのではなくて。

坂井　混ざり合いというのもいいんですが、入浴式っていいですね。

一緒に汗流して温泉に

江藤　どうしたら進化形ができますかね。

勝　何が混じるか、ですね

神　「心地よく混じっちょくれ」みたいな。

江藤　一緒にしましょうというイメージですね。

勝　心地よいのは結果ですからね。最初の入り口は何かな。

江藤　運動会もですが、一緒に汗を流して、温泉に入り、最後は水に流すというのがいいですね。

坂井　「汗をかいて温泉行こうえ」。

森　温泉にいっておじちゃんに「水足しなんなえ」とはよく言われましたね。

山崎　その結果新しいものができるのまで入れられたらいいのかな。そこに別府のエッセンスを加えられるといいな。

コーディネーター
大分合同新聞記者
江藤伸彰

坂井　「混ぜて、受け入れて、温泉行こうえ」は？

神　「温泉行くでー」は？　混ぜて、受け入れて、にもうひとひねり。「なんでんかんでん混ぜ受け入れて温泉行くで」。

山崎　「なんでんかんでん混ぜていくで」は。混ぜる時点で受け入れているから。

江藤　では「なんでんかんでん混ぜていくでぇ～」でいきましょう。話し足りないですが時間になってしまいました。ありがとうございました。

*1「基本プラン」および「シェアパック」または「シェアオプション」へのご契約が必要です。同一「ファミリー割引」グループ内のなかで設定したシェアグループ内でシェアできます。この場合、シェアグループ内の子回線には「シェアオプション」が自動的に付加されます。参加できるシェアグループは1回線につき1グループとなります。*2 次の通信は「シェアパック」の定額対象外となります。国際ローミング中のデータ通信、「SMS」、デジタル通信（テレビ電話・64Kデータ通信）など。*3　1GB単位でくりこせます。くりこし分はご契約データ量上限超過時に利用可能です。1GB未満の端数はくりこされません。また、パケットパックを変更された場合、その時点で使っていないデータ量はくりこされません。パケットパックを変更、または「2台目プラス」をご契約・廃止された場合、その時点で前月からのくりこし分は消滅します。【「シェアパック」について】※当日を含む直近3日間のデータ利用量が特に多いお客さま（Xi：約1GB以上、FOMA：約300万パケット以上）は、それ以外のお客さまと比べて通信が遅くなることがあります。【「ずっとドコモ割」について】※ご利用年数は新規にご契約があった日の翌月（新規ご契約が1日の場合は当月）を1か月目として計算し、それぞれのご利用年数に達した翌月より所定の額を割引きます。なお、利用休止期間がある場合、その期間はご利用年数に計算されません。○提供条件・注意事項・各料金サービスの詳細は、ドコモのホームページ（www.nttdocomo.co.jp）をご確認ください。○掲載内容は9月22日時点のものです。

ドコモの新料金

危険です、歩きスマホ。